

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

企画総務

相原・小山土地区画整理事業地内企業誘致条例の一部改正

委員 誘致条例には、進出側から見ると有利な点とは、どのようなものか。

担当者 固定資産税及び都市計画税に相当する額の範囲内を三年間奨励金として交付します。

委員 市には、どのくらいの利益があるのか。

担当者 区画整理事業地内に進出する多摩高度化事業協同組合と㈱サンリオは、ともに地元で二〇〇名ぐらいづつ

雇用する予定です。また、進出してから三年後には、固定資産税や事業所税も入ってきますし、雇用された方の市都民税も入ってきます。

災害対策費

委員 水機アタッチメントは、どのくらいもつのか。

担当者 いままでプールの水を塩素殺菌するだけだったものをこれに通すことで、大腸菌その他の細菌類がろ過されます。連続で使用しても一、二週間ぐらいは、もつというのですが、清掃するにまた使用できます。

財政事務費

委員 公共施設整備等基金積立金、約一億五、八〇〇万円について、将来的な建設計画の考え方は。

都市環境

町田市環境基本条例

委員 環境権を本条例のよう定義すると認識の違いによって問題が起きるのでは。

担当者 全国的に見て環境権を定めているのは鈴鹿市のみであり、条例の特色として盛り込むに至りました。認識の違いは心配されるが、個々の場面において条例等に照らし合わせて判断していく必要があると考えています。

委員 条例に罰則規定を別途、設けるのか。

担当者 具体的な規制を定めることは予定していません。

保健福祉

子ども家庭支援センター費

委員 支援センターの基本的な構想及び今後の計画はど

担当者 大ホール、庁舎に一億円を積んで、その他一般公共として五、八〇〇万円積ませていただきたい。大ホール、庁舎は八〇億円超を一定の目標にして積み立てができればと思っています。一般公共の方は、今後いろいろな施設等の建設事業が出てくると思うので、できるだけ積み立てできればと思っています。

委員 第六条に「市民の責務」とあるが、強制なのか。
担当者 これは環境問題は市や事業者だけでは解決できるものではなく、市民もともに行動し、実践していただきたいとの考えからであり、強制規定ではありません。
自転車対策費
委員 放置自転車等移送料について、放置自転車の撤去を市内各駅について週二回行うのか。
担当者 今回は町田駅周辺のみを週二回とし、その他の駅は従来どおり月一回行っており、あとは必要に応じて行いたい。

文教生活

町田市体育施設条例の一部改正

委員 使用料の引き上げ、駐車場の有料化により、市民

うなっているか。
担当者 児童支援センターについては、児童福祉課、公立保育園で七月末に公立保育園子育て支援事業推進会議を組織し、その中に子ども支援センター部会を設け、現在検討している最中です。子ども家庭支援センターについては、単に相談を受けるだけでなく、ケースマネジメントを意識した相談となってくることを予想され、人材の要請及び研修体制の充実が不可欠です。また、児童相談所、教育相談所、医療機関、学校関係そして、庁内でのさまざまな機関との連携するネットワークづくり、地域における子育てグループの支援等、課題があります。今後の予定は、来年四月以降に実施設計、八月以降に工事着工、二〇〇二年

三月に竣工し、四月には、開所したいと考えています。
介護サービス適正実施指導事業費補助金
委員 事業補助金は、どんな事業を対象としたものか。
担当者 東京都の制度で、ケアプランの適正化、あるいは利用者が適切なサービスを受けることができるよう、比較的幅広く適用されています。今回は介護保険苦情相談の費用に対するものです。
委員 苦情処理相談の状況はどのようになっているか。
担当者 苦情相談は、東京都、国保連合会、市の三者で行っているが、九割以上は市にきています。サービス関係については、都の物件を除いて、ほとんど市で対応しています。

の負担がふえるがどのように考えるか。
担当者 使用料については、行財政改革委員会で二倍という答申でしたが、各市の状況等から理事者と調整して一・三倍にしました。駐車場については、三〇〇円という答申でしたが、利用する市民にとって、負担にならないように、最低の料金(一〇〇円)で設定しました。

委員 トレーニングルームの利用時間が午前、午後、夜間になっているが、連続で使いたい市民の要望が多いと聞く。今回の改正に伴い検討されたのか。
担当者 町田のトレーニングルームは非常に評判がよく、他市と比べて利用率が高いため、機械が休む時間がない状況になっています。これ

から、調子の悪い機械からリースに変えていくので、それに合わせて検討していきたいと考えています。
町田市国民健康保険事業会計補正予算
委員 口座振替キャンペーンはどのような方法で行うのか。
担当者 口座振替は、現在三八%の方が利用され、口座振替分の収納率は九六%を超えています。収納対策としては、口座振替をいかに多くの方に利用していただくかというところで、このキャンペーン期間中三、五〇〇人を予定しています。口座振替を利用していない方は四万五、〇〇〇人いるので、その方たちに口座振替申込書を郵送します。

平成11年度

決算を認定

一月七日の臨時会に上程された平成一一年度町田市一般会計・各特別会計決算は、同日設置した一人で構成する「決算特別委員会」に付託し、審査を行いました。

そして、第四回定例会初日の二月一日の本会議において、審査結果を委員長が報告し、委員長報告のとおり、意見を付して認定しました。

議会の意見

平成一一年度町田市一般会計及び各特別会計決算は、歳入総額一、九五九億四、六二

三万四千円に対し、歳出総額一、九〇七億四九五万二千円

で形式収支は五二億四、二二

八万二千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は三五億八、八

四三万六千円の黒字となっている。

財政分析においては、財政力の強弱を判断する財政力指数は、前年度の一・一四八から本年度は一・〇九一となり

年々低下してきている。

また、実質収支比率は、前年度の四・七%から三・八%に低下している。

次に経常収支比率は、八〇%を超える場合は財政構造は弾力性を失いつつあるとされているが、この経常収支比率は、前年度に比べ、二・一ポイント悪化して八四・八%となっている。特に経常経費充当一般財源が年々増加しており、なかでも物件費に充当される一般財源の比率の上昇が顕著であり、経常収支比率の上昇に影響を与え、財政構造は、ますます硬直化の傾向にあるといえる。

一方、特別会計においては、国民健康保険事業会計、下水道事業会計、駐車場事業会計は、いずれも赤字補てんのための繰入金があり、とりわけ、駐車場事業会計は、収支のバランスが危機的状況となっている。

各会計相互間に重複計上された繰入金、繰出金の額を控除した純計決算額は、受託水道事業会計を除き、各特別会計すべてマイナスとなっており、一般会計からの繰入金により収支を維持している現状で、この状況は好転する気配はない。

このような状況の中、一般会計の歳入総額が大幅に増加しているのは、主に臨時的収入である基金の取り崩し等による繰入金、介護保険円滑導入臨時特例交付金などの国庫支出金の影響であり、歳入の根幹をなす市税収入が二年連続して落ちこんでいることを

(次ページの先頭へ)